



雪印メグミルク

CONTENTS

■ 社長ごあいさつ	P1
■ 「グループ長期ビジョン2026」・「中期経営計画2019」	P2
■ 事業ポートフォリオの変革	P4
■ この春の新商品のご紹介	P5
■ TOPICS	P6
■ 財務状況	P7
■ セグメント別業績の概況	P9
■ 会社概要・株式の状況	P10

株主様
アンケート
実施しています
(巻末をご覧ください)

証券コード：2270

雪印メグミルク株式会社
MEGMILK SNOW BRAND Co.,Ltd.

株 主 通 信

第8期 2016年4月1日から2017年3月31日まで



株主の皆様には日頃より多大なご支援をいただき、厚く御礼を申し上げます。

2016年度決算について

2016年度のわが国経済は、緩やかな景気回復基調の継続がみられましたが、海外経済の不確実性や、金融資本市場を中心とした不安定な状況に加えて、為替相場の大幅な変動に対する懸念があり、先行きは不透明な状況が続きました。個人消費は持ち直しの動きが続いていますが、価格に見合う価値を求める消費者の動きが強まっています。食品業界においては、低価格品と高付加価値品のそれぞれに志向が多様化する中で、新たな需要が生まれる一方、需要の落ち込む商品もあり、まだら模様の状況です。

このような経営環境のもと、当社グループは、チーズやヨーグルトなどの主力商品の販売拡大、高付加価値品の拡売によるプロダクトミックスの改善、ならびに戦略投資設備の有効活用による生産性向上等に努めてまいりました。

その結果、2016年度の連結売上高は5,879億円(前期比101.7%)、連結営業利益は187億円(前期比133.9%)と増収増益となりました。

前中期経営計画について

前中期経営計画で掲げた戦略の4つの柱である「事業構造改革」や「戦略投資設備の最大活用」「成長分野の事業拡大」「機能強化と体制整備」を着実に実行いたしました。特に、飲料・デザート類セグメントでは、事業構造改革を推進し「ガセリ菌SP株」商品群の拡大などにより、「次なる成長への基礎固め」を実現いたしました。その結果、目標とした連結営業利益130億円～150億円、連結EBITDA310億円～330億円に対し、連結営業利益187億円、連結EBITDA338億円と目標を大きく上回りました。

2017年度の見通し、雪印メグミルク「グループ長期ビジョン2026」と「中期経営計画2019」について

2017年度の業績予想は、売上高6,000億円(前期比102.1%)、営業利益195億円(前期比104.0%)としました。当社では、グループの10年後に目指す姿を「ミルク未来創造企業」と位置付けた「グループ長期ビジョン2026」、その第1ステージにあたる「中期経営計画2019」を新たに策定いたしました。機能性ヨーグルトなどの高付加価値商品の戦略的な販売拡大、チーズなどの主力商品のシェア拡大、グループ機能の強化などにより、将来の成長に向けた収益基盤の強化に取り組んでまいります。

株主様への配当について

2016年度の配当は、業績が安定的に推移し前中期経営計画で掲げた最終目標を達成したことから、直近の配当予想から10円増配し、1株当たり40円といたしました。また、2017年度の配当につきましても、1株当たり40円を予定しております。

これからも、役職員一同、引き続き、コンプライアンスと品質管理の徹底を図り、CSR経営を積極的に推進し、「ミルク未来創造企業」の実現に向けて取り組んでまいります。

今後とも、これまでと変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長
西尾 啓治

雪印メグミルクグループ「グループ長期ビジョン2026」をお伝えします

「ミルク未来創造企業」3つの未来

「グループ長期ビジョン2026」について

今回、当社では初めて10年後の雪印メグミルクグループの目指すべき姿を示した「グループ長期ビジョン2026」を策定いたしました。これは、未来に向けて、雪印メグミルクグループのさらなる成長・進化を目指す新たな羅針盤となるものです。

その背景として、現在、貿易の自由化や生乳取引制度の変更など、当社を取り巻く環境が大きく変化していることが挙げられます。

これらの環境変化に対応しながら、企業として持続的な成長をしていくためには、10年という大きな流れを見渡した上で、直面する課題に取り組んでいくことが必要となります。

今回の「グループ長期ビジョン2026」は、当社の全ての活動の機軸となる「グループ企業理念」から、消費者の未来、酪農生産者の未来、そして従業員の未来の3つの視点から描き、一言で「ミルク未来創造企業」と名づけました。

そして、この実現に向けて取り組んでいくことは次の3つです。

基本戦略のコンセプト「Transformation & Renewal」 「変革」、そして更なる「進化」へ

①「事業ポートフォリオの変革(Transformation)」

当社グループの競争力を強化するための事業にしっかりと投資し、持続的な成長を目指すために「事業の組合せ」を変えていくこと。

②「事業成長を支える生産体制の進化(Renewal)」

事業ポートフォリオの変革に合わせた新しい時代の生産体制を創り上げていくこと。

③「グループ経営の推進(Group Management)」

上記①②の取組みをグループ全体で進め、グループの企業価値を高めていくこと。

VISION

長期ビジョン

雪印メグミルクグループが10年後に目指す姿を描いたもの。「企業理念」実現の具体的な姿・構想であり時代の要請に応じて変化するもの。

「ミルク未来創造企業」3つの未来



乳(ミルク)で食の未来を創造します。



酪農生産者の未来に貢献します。



私たち社員の未来を拓きます。

VALUES

雪印メグミルクバリュー

長期ビジョンを達成するための行動において雪印メグミルクグループの役職員一人ひとりが大切に考える共通の姿勢・価値観。

- 主体性** 自分から動き出そう。
私を実現したい未来のために。
- チャレンジ** チャレンジを楽しもう。
なりたい私の未来のために。
- チームワーク** チカラを重ねよう。
私たちみんなの未来のために。

MISSION

企業理念

雪印メグミルクグループの存在意義および社会的使命(ミッション)を定めたもの。時代を経ても変わらない「存立基盤」「基軸」となるもの。

長期ビジョン

バリュー

企業理念

消費者重視経営の実践

酪農生産への貢献

乳(ミルク)にこだわる

未来は、ミルクの中にある。

「グループ長期ビジョン2026」・「中期経営計画2019」をお伝えします

長期ビジョンのロードマップ(3つのステージ)



「グループ長期ビジョン2026」の第1ステージとなる「中期経営計画2019」は、長期ビジョンの実現に向けて、事業ポートフォリオの変革をスタートさせる「変革」始動のステージです。

この3年間の中では、「グループ長期ビジョン2026」で示した「長期の基本戦略」に基づき、現状の課題解決に向けた「中期の基本戦略(5つの戦略の柱)」を実行していきます。

中期経営計画2019			
	第1ステージ	第2ステージ	第3ステージ
	2017~2019	2020~2022	2023~2026
位置付け	Transformation (変革)の始動 グループ経営の始動・推進	Transformation (変革)の加速 グループ経営の展開強化	Renewal (進化)へ グループ経営の加速・進化
役割	<ul style="list-style-type: none"> 収益基盤の複数化によるキャッシュフローの最大化 生産体制進化への着手 	<ul style="list-style-type: none"> 収益基盤の確立 生産体制進化の本格始動 	<ul style="list-style-type: none"> 4事業分野による収益の安定的創出 調達・生産体制の確立

10年後(2026年度)のゴールイメージ

経営指標	2026年度 目標数値	項目	水準(目処)
連結売上高	7,000億円~8,000億円	設備投資額(10年計)	3,000億円~4,000億円
連結営業利益	300億円~400億円	連結ROE	8%以上
		連結自己資本比率	50%以上
		連結配当性向	30%以上

中期経営計画2019 全体像(2017年度~2019年度)

テーマ

Transformation(変革)の始動とグループ経営の始動・推進

基本戦略

- 1 事業ポートフォリオを変革して、新たなる成長機会を創出し、収益基盤の強化を図ります。 > 4ページで詳しくご説明しています
- 2 将来(10年後)に向けて、戦略的な調達・生産体制を構築し、競争基盤を確保します。
- 3 研究開発を起点とした「ものづくり」によって、新たな価値を創造します。
- 4 人材の多様性を尊重し、それを活かすことによって、生産性の高い、成長し続ける組織を構築します。
- 5 グループ内の経営資源を有効活用して、企業グループ全体としての競争力・総合力の最大化を図ります。

中期経営指標

経営指標	2019年度 目標数値	項目	水準(目処)
連結売上高	6,300億円	設備投資額(3年計)	770億円
連結EBITDA	400億円	連結ROE	8%以上
連結営業利益	220億円	連結自己資本比率	40%以上
		連結配当性向	20%以上

事業ポートフォリオの変革について



乳製品

バター、油脂、チーズ(国内・海外)

環境変化への対応と収益基盤の強化

→ 主力商品群強化による市場拡大

カマンベールや『さけるチーズ』など独自性のある付加価値の高い国産ナチュラルチーズの拡大に取り組んでいきます。



→ チーズのボーダレス展開によるさらなる成長

チーズのさらなる成長に向け、アジア・オセアニアを中心としてボーダレスに展開していきます。



【グループ企業】 雪印メグミルク 甲南油脂 ハケ岳乳業
 エスアイシステム チェスコ 雪印オーストラリア
 雪印メグミルクインドネシア ニチラク機械 クレスコ など



市乳

牛乳・乳飲料、はっ酵乳、果汁・野菜・清涼飲料、デザート

収益基盤確保、成長を牽引する事業への構造転換

→ 機能性ヨーグルトの戦略的拡大

「ガセリ菌SP株」を中心に機能性ヨーグルトを戦略的に拡大していきます。



→ プロダクトミックスの最適化

『ボトラッテ』やカップ飲料など、消費者ニーズを捉えた商品開発を推進し、乳飲料を中心とした高付加価値化を図っていきます。

【グループ企業】 雪印メグミルク みちのくミルク ハケ岳乳業
 いばらく乳業 エスアイシステム 三和流通産業
 直販配送 グリーンサービス クレスコ など



ニュー
トリション

粉乳(国内・海外)、機能性食品 など

新たな成長機会創出と高収益事業への育成

→ 機能性食品事業の成長モデル構築

商品ラインナップを拡大し、「毎日骨ケアMBP®」を中心にマーケティング投資を行い、シニア市場への浸透を図っていきます。



→ 価値訴求による育児用粉乳事業の競争力強化

これまで育児用粉乳中心でしたが、マタニティ向け、成人向け粉乳の導入を図り、相乗効果を発揮し、海外展開を拡大していきます。



【グループ企業】 雪印ビーンスターク 台湾雪印
 雪印香港 雪印貿易上海 雪印オーストラリア
 イーエヌ大塚製薬 アミノアップ化学 ベルネージュダイレクト など



飼料・種苗

飼料、種子(牧草・飼料作物・野菜)、造園 など

飼料事業効率化と種苗の主力事業への成長

→ 種苗事業の戦略的拡大

好調を維持している植物活力資材、乳酸菌資材などの微生物事業では、引き続き差別化した商品を開発し、売上の拡大を目指します。



→ 飼料事業の収益性向上

強みを持つ牧草・飼料作物と配合飼料、微生物資材などを組み合わせた総合提案型営業を一層強化することで、酪農生産者との関係強化を図り、他社との差別化を推進いたします。



【グループ企業】 雪印種苗 雪印種苗アメリカ 道東飼料 ロイヤルファーム RFペンケル牧場 RF青森牧場 など

この春の新商品のご紹介

NEW 『濃厚ミルク仕立て クリーミーミルク』 『濃厚ミルク仕立て 抹茶ラテ』 『濃厚ミルク仕立て カフェラテ』



濃厚ミルク仕立て
抹茶ラテ
LL200g

濃厚ミルク仕立て
クリーミーミルク
LL200g

濃厚ミルク仕立て
カフェラテ
LL200g

ミルクの価値を追求し続けて開発したコクのある濃厚な味わいのカップ乳飲料です。最大の特徴は濃厚なミルク感。飲み応えのある仕立てとなっています。

開発担当者から 疲れた時やリラックスしたい時に濃厚なミルクが欲しくなる、という潜在ニーズに着目して開発しました。クリーミーで濃厚なコクが楽しめる贅沢な味わいです。頑張った自分へのご褒美として是非お試しください。〈雪印メグミルク(株) 市乳事業部・堂迫綾香〉



NEW 『BOTTLATTE クリーミーカフェラテ』

「香り」と「コク」が引き立つ2種類のコロンビア豆を使用。コーヒーのゆたかな香りとコクを、まるやかなミルクで包んだクリーミーなカフェラテです。既存の「カフェラテ」と「コーヒーリッチ」もリニューアルして3つの『BOTTLATTE』で展開中。

RENEWAL



BOTTLATTE クリーミーカフェラテ
400ml

NEW 『Cheese sweets Journey (チーズスイーツジャーニー) カマンベールとりんごのチーズスイーツ』

好評な抹茶に続き第2弾はクリーミーな「カマンベール」と甘酸っぱい「りんご」のチーズスイーツです。りんごの甘酸っぱさがカマンベールのコクを引き立てる組合せをお楽しみください。



Cheese sweets Journey カマンベールとりんごのチーズスイーツ 108g(6個入り)



抹茶のチーズスイーツも好評発売中

55年目の『雪印コーヒー』

雪印メグミルクのロングセラー商品『雪印コーヒー』はおかげさまで発売55年目を迎えました。



1963年～

1970年～

1988年～

1997年～

2002年～

2017年～

定番の味として親しまれてきた『雪印コーヒー』の味をそのままに新しいおいしさ・価値を追求した新商品をこの春発売しました。

NEW 『雪印コーヒーソフト』

発売55年目を迎えた『雪印コーヒー』の風味が味わえるパンスプレッドです。いろいろなパンやおやつにぬって、至福の『雪印コーヒー』の世界を味わってください。



雪印コーヒーソフト 140g

開発担当者から 香ばしいコーヒー感と、甘くまろやかなミルク感のある『雪印コーヒー』をパンスプレッドで表現しました。ただ甘いだけではなく、飽きがない様に塩味を適度にきかせています。是非、冷蔵庫の定番品に加えてください。〈雪印メグミルク(株) 乳食品事業部・新浜太郎〉



ワンランク上の
NEW
『雪印コーヒー
贅沢仕立て』

雪印コーヒー 贅沢仕立て
LL200g



甘さ控えめ
NEW
『雪印コーヒー
大人のビター』

雪印コーヒー 大人のビター
LL200g



新しいおいしさ
NEW
『雪印コーヒー
SHAKE(シェイク)』

雪印コーヒー SHAKE(シェイク)
LL200g

TOPICS

1

労働生産性の向上と業務改革に取り組んでいます

企業の持続的な成長による企業価値を上げていくには、働く従業員の生産性の向上が不可欠です。雪印メグミルクでは2016年度から「タイムマネジメントの強化」と「業務効率化」を中心に、慣習にとらわれない工夫・改善により、職場環境づくりと従業員一人ひとりの意識醸成を積極的に推進しています。

雪印メグミルクの働き方改革

4年後(2019年度)の時間外労働目標

【タイムマネジメントの推進】

目標

20%削減

自らの勤務実態を上司とともに把握して業務効率化に取り組んでいます。

2016年度の時間外労働実績

【業務効率化】

実績

11.6%削減

会議体の集約や廃止、運営見直しや報告資料の削減などで時間外労働削減を図っています。

※2015年度上期の月平均対比

TOPICS

2

環境問題に取り組んでいます

～「ISO14001:2015年版」改正にいち早く対応しました～

雪印メグミルクは、事業活動が環境に及ぼす負荷を少なくするために環境保全に積極的に取り組んでいます。その成果として環境に関する国際標準規格であるISO14001を認証取得しています。

2015年9月にこのISO14001規格が改正され、「リスクと機会」、「環境保全と事業活動の一体化」、「活動の具体的成果の要求」など、新たな考え方が導入されましたが、雪印メグミルクはこれにいち早く対応し、4月から新環境マネジメントシステムの運用を開始しました。

その結果、2016年11月には全社で認証を更新取得することができました。2016年内に全社規模で新規規格の認証を取得した例はまだ少なく、全社一丸となり業界に先駆けた対応を取ることができました。



海老名工場での審査の様子

チェスコ60周年

ナチュラルチーズ専門商社のチェスコ株式会社創業60周年を迎えました。60周年記念に東京・青山の「ロイヤルガーデンカフェ」に「チェスコチーズカフェ」を期間限定でオープンしました。沢山のお客さまがご来店し、チーズを使ったメニューを堪能していただきました。今後も多くのお客さまに喜ばれるチーズをお届けします。



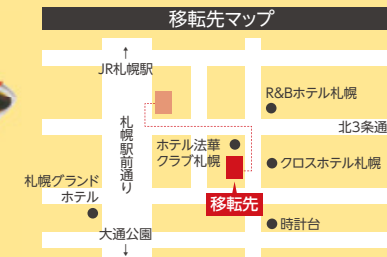
CHESCO



東京・青山に4月11日までオープンしたチェスコチーズカフェ

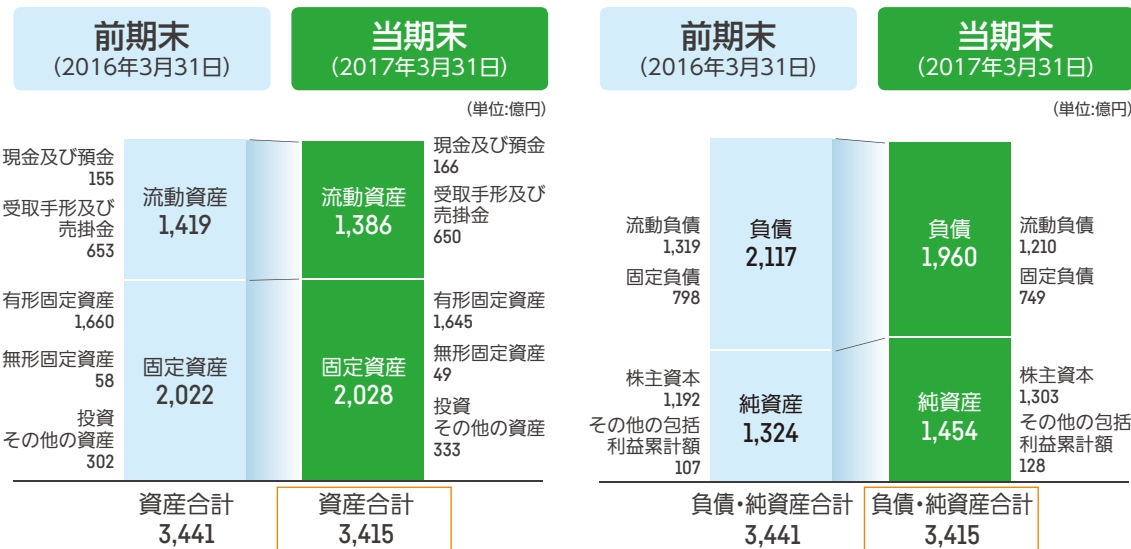
雪印パーラー札幌本店移転

雪印パーラー札幌本店が2017年4月17日に移転しました。移転後の新店舗オープンに伴う記念イベントには多くのお客さまにご来店いただきました。札幌駅から徒歩5分ですでお近くにこられたらぜひご来店ください。

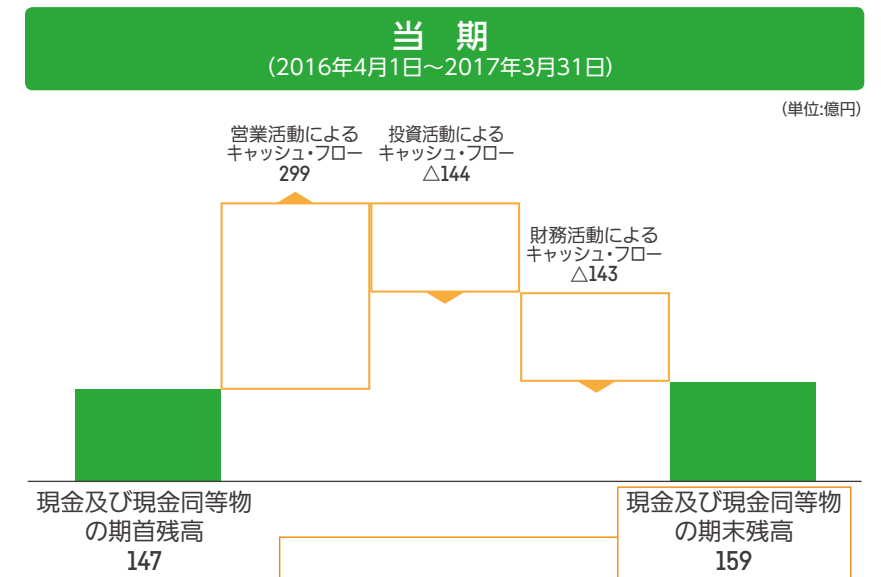


財務状況

連結貸借対照表の概要



連結キャッシュ・フロー計算書の概要



ポイント 資産の増減と 主な要因

総資産は、前期末と比較して26億円の減少となりました。

流動資産: 32億円減少

たな卸資産 △39億円

固定資産: 5億円増加

有形固定資産 △15億円

投資有価証券 +16億円

ポイント 負債・純資産の増減と主な要因

負債は、前期末と比較して157億円の減少となりました。

流動負債: 108億円減少

短期借入金 △52億円

未払法人税等 △35億円

固定負債: 48億円減少

長期借入金 △60億円

純資産は、前期末と比較して130億円の増加となりました。

株主資本: 110億円増加

利益剰余金 +110億円

その他の包括利益累計額: 20億円増加

自己資本比率は、前期末と比較して4.1ポイント改善し、41.9%となりました。

ポイント 連結キャッシュ・フロー計算書の 増減と主な要因

営業活動によるキャッシュ・フロー: 299億円の収入

税金等調整前当期純利益 +178億円

減価償却費 +151億円

法人税等の支払額 △93億円

投資活動によるキャッシュ・フロー: 144億円の支出

有形及び無形固定資産の取得による支出 △156億円

財務活動によるキャッシュ・フロー: 143億円の支出

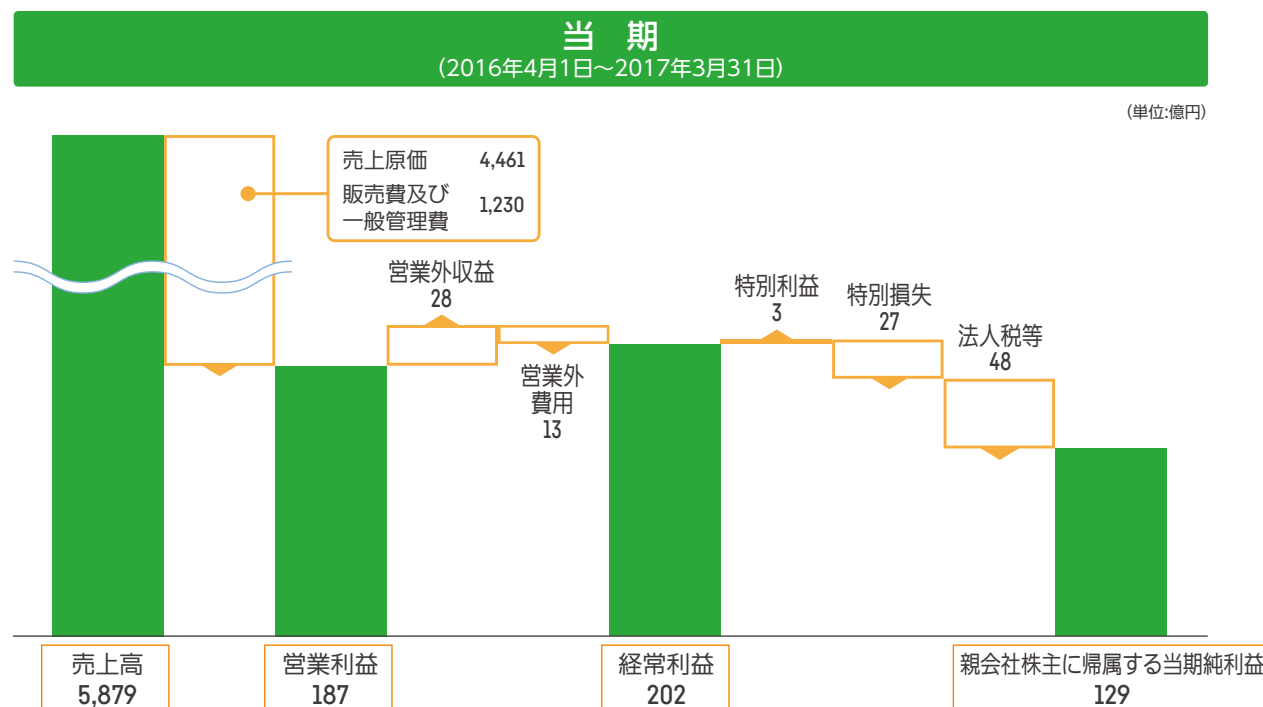
借入金および返済 △112億円

配当金の支払額 △20億円

期首に147億円であった現金及び現金同等物の残高は、当期末では159億円となり、11億円の増加となりました。

連結損益計算書の概要

(単位:億円)	前期 (2015年4月1日～ 2016年3月31日)	当期 (2016年4月1日～ 2017年3月31日)	増減額	来期予想 (2017年4月1日～ 2018年3月31日)
売上高	5,783	5,879	96	6,000
営業利益	140	187	47	195
経常利益	142	202	60	205
親会社株主に 帰属する 当期純利益	150	129	△20	130



ポイント 売上高

売上高は、チーズやヨーグルトなどの主力商品の拡売により、前期と比較して96億円の増収となりました。

＞9ページでセグメント別にご説明しています

営業利益

営業利益は主力商品の販売拡大や高付加価値商品の拡売によるプロダクトミックスの改善、ならびに戦略投資設備の活用による生産性の向上等により、前期と比較して47億円の増益となりました。

ポイント 経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

経常利益は、持分法による投資利益の増加による営業外収益が5億円増加したことに加えて、支払利息等の営業外費用が7億円減少したことにより、営業利益よりも増益幅が拡大しました。

経常利益の60億円の増益に対して、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期

と比較して20億円の減益となりました。前期に閉鎖工場の固定資産売却益があったことなどから特別利益が115億円減少、タイにおける育児用粉乳の撤退に伴う損失がなくなったことなどで特別損失が11億円減少、法人税等が22億円減少したことが主な要因です。

セグメント別業績の概況

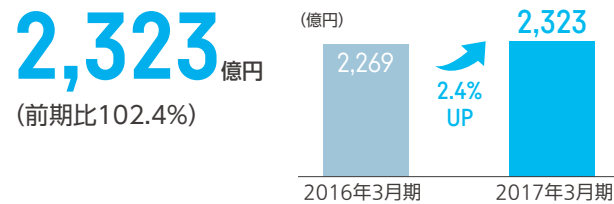
乳製品

乳製品(チーズ、バター、粉乳等)、油脂、
育児用粉乳 ほか

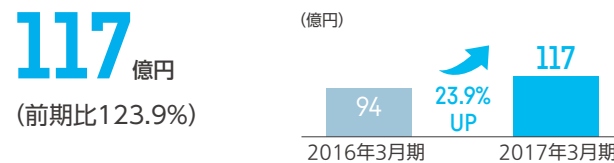


売上高構成比 **40%**

売上高



営業利益



売上高は、油脂の市場低迷に伴い減少しましたが、バターは安定供給に引き続き取り組んだこと、チーズは市場が伸長する中で、プロモーション活動により『6Pチーズ』や『さけるチーズ』を中心に好調に推移したことなどから、当事業全体では増収となりました。

営業利益は、チーズの販売拡大などにより増益となりました。

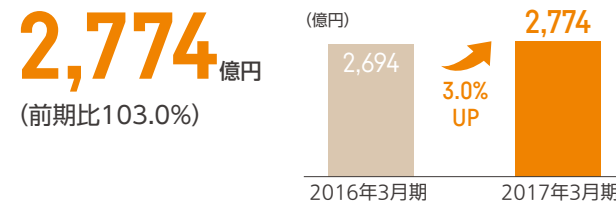
飲料・デザート類

飲料(牛乳類、果汁飲料等)、ヨーグルト、デザート ほか

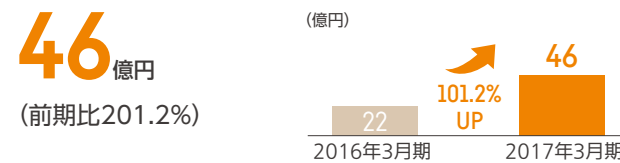


売上高構成比 **47%**

売上高



営業利益



売上高は、飲料は新たな価値を提供する商品として発売した『BOTTLATTE(ボトラッテ)』シリーズが寄与したこと、ヨーグルトは市場の伸長に加えて機能性表示食品制度を活用した当社保有の乳酸菌「ガセリ菌SP株」の訴求に継続して取り組んだことなどが奏功し、当事業全体では増収となりました。

営業利益は、機能性訴求によるヨーグルトの販売拡大と、これに伴うプロダクトミックスの改善などにより大幅な増益となりました。

飼料・種苗

牛用飼料、牧草・飼料作物
種子、野菜種子 ほか



売上高構成比 **7%**

売上高



営業利益



当期は主に飼料の販売単価の下落等が影響し減収となりましたが、販売費用を見直し、効果的な運用に努めたことや仕入単価が下落したことなどから増益となりました。

その他

不動産賃貸、共同配送センター事業 ほか

売上高構成比 **6%**

売上高



営業利益



会社概要・株式の状況

会社概要 2017年3月31日現在

商号 雪印メグミルク株式会社
 事業内容 牛乳・乳製品および食品の製造・販売等
 本店所在地 (本社)
 東京都新宿区本塩町13番地
 (登記上本店)
 北海道札幌市東区苗穂町6丁目1番1号
 設立年月日 平成21年(2009年)10月1日
 資本金 200億円
 決算期 3月31日
 従業員数 4,887名(連結)

経営体制 2017年6月28日現在

代表取締役社長 西尾啓治
 代表取締役副社長 難波隆夫
 代表取締役副社長 石田隆廣
 取締役専務執行役員 幸坂眞也
 取締役専務執行役員 土岡英明
 取締役常務執行役員 小西寛昭
 取締役常務執行役員 城端克行
 取締役常務執行役員 小坂橋正人
 取締役常務執行役員 本井秀樹
 取締役(社外) 阿南久
 取締役監査等委員 千葉忍
 取締役監査等委員(社外) 新庄忠夫
 取締役監査等委員(社外) 西川郁生
 常務執行役員 池浦靖夫
 常務執行役員 西馬場茂
 常務執行役員 内田彰彦
 常務執行役員 板橋登志雄
 常務執行役員 小川誠
 常務執行役員 保倉一雄
 執行役員 渡辺滋
 執行役員 藤田孝
 執行役員 柴田貴宏

株式の状況 2017年3月31日現在

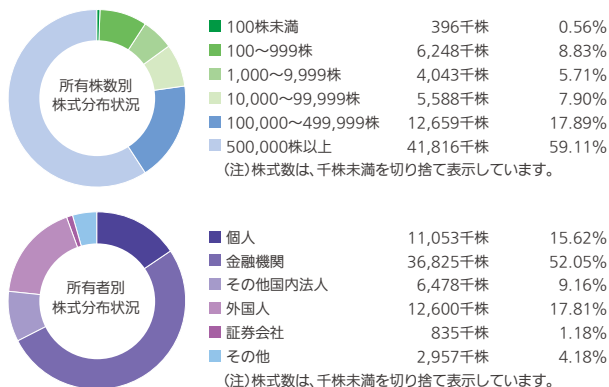
発行可能株式総数.....280,000,000株
 発行済株式の総数.....70,751,855株
 株主数.....53,633名

大株主(上位10位) 2017年3月31日現在

株主名	持株数 (千株)	出資比率 (%)
全国農業協同組合連合会	9,237	13.61
農林中央金庫	6,728	9.91
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (三井住友信託銀行再信託分・伊藤忠商事株式 会社退職給付信託口)	3,703	5.46
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,367	3.48
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,327	3.43
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1,239	1.82
雪印メグミルク従業員持株会	1,139	1.68
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,083	1.59
ホクレン農業協同組合連合会	1,074	1.58
全国酪農協同組合連合会	1,008	1.48

(注1) 株式数は、千株未満を切り捨て表示しています。
 (注2) 当社は、自己株式2,919,856株を保有しておりますが、上記大株主から除外しております。
 また、出資比率は自己株式を控除して計算しております。

株式の分布状況 2017年3月31日現在



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月
 基準日 毎年3月31日
 (当社は中間配当制度を採用しておりません)
 単元株式数 100株
 株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社
 公告方法 電子公告により行ない、その公告は、当社ホームページの下記アドレスに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
<http://www.meg-snow.com/ir/notification/>
 上場取引所 東京・札幌の各証券取引所

株式の手続きに関するお問合せ先・郵便物送付先

当社株式を証券会社等の口座でお持ちの場合

お取引の証券会社等になります。
 ただし、配当金の支払明細の発行および未払配当金の支払いにつきましては、みずほ信託銀行株式会社証券代行部で承ります。連絡先は下記をご参照ください。

当社株式を証券会社等の口座でお持ちでない場合(特別口座の場合)

みずほ信託銀行株式会社証券代行部になります。連絡先は下記をご参照ください。
 取次所 みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店
 みずほ証券株式会社
 本店、全国各支店およびプラネットブース(みずほ銀行内の店舗)
 このほか、未払配当金の支払いは、みずほ銀行株式会社本店および全国各支店でもお取次ぎいたします。

株主名簿管理人(特別口座管理機関)の連絡先

〒168-8507 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
 みずほ信託銀行株式会社証券代行部
 電話 0120-288-324(フリーダイヤル)
 受付時間 9:00~17:00(土、日、休日を除く)

10th Anniversary
雪印北海道100
 北海道産生乳100%使用

10th
 Anniversary

北海道の恵みとともに、
 10周年。

チーズ100
 Cheesemade
 100

春夏秋冬のチーズレシピを、おしゃれにご紹介! 動画レシピ「チーズメイド」も登場!

雪印メグミルクが北海道の生乳にこだわり
 続けてきた基幹ブランド「雪印北海道100」

10周年記念キャンペーン実施中

～レシピ動画とフォトコンテスト～(2018年2月28日まで)

詳しくはサイトへ

http://www.meg-snow.com/hokkaido100/10th_anniv/

雪印メグミルクのお料理レシピ



カマンベールチーズを大胆に使った
 見た目もダイナミックな一皿です。

調理時間
30分

ジャーマンポテトのカマンベールチーズのせ

エネルギー:361kcal たんぱく質:10.4g カルシウム:120mg
 食塩相当量:0.9g ※1人あたり

材料(4人分)

雪印北海道100 カマンベールチーズ..1箱(100g)
 じゃがいも..... 4個
 ブロックベーコン..... 100g
 たまねぎ(小)..... 1個
 サラダ油..... 大さじ1
 雪印北海道バター.....20g
 塩・こしょう.....各適宜



雪印北海道100
 カマンベールチーズ



雪印北海道バター

- 作り方
- 1) じゃがいもは1~2cmのサイコロ状に切り、耐熱容器に入れラップをし、電子レンジ(600w)で約5分やわらかくなるまで加熱する。
 - 2) たまねぎ、ベーコンもサイコロ状に切る。
 - 3) フライパンにサラダ油を熱し、2)を入れ、たまねぎがきつね色になるまで炒める。
 - 4) 3)にバターとじゃがいもを加え、全体がカラリとするまで炒め、塩、こしょうをしてグラタン皿に入れる。
 - 5) カマンベールチーズに十字に切れこみを入れ4)にのせ、200℃に予熱したオーブンで約10~15分チーズがぐつぐつしてくるまで焼く。

※1カップは200ml、大さじ1は15ml、小さじ1は5mlです。
 ※他にも、当社商品を使ったレシピが当社ホームページに多数掲載されています。

雪印メグミルクのお料理レシピ

株主様アンケート

株主の皆様のお声を お聞かせください

株主の皆様への情報開示の
 充実に努め、当社の経営をよ
 り一層ご理解いただけるIR活
 動を行なっていきたいと考
 えています。ぜひアンケートにご
 協力ください。



アンケートサイト(画面)
 への接続方法

Yahoo!やGoogleなどの検索エ
 ンジンからアンケートサイトを呼
 び出してください。

URL <http://kabuhiro.jp>
 アンケートナンバー ●●●●●●



ご回答方法

アンケートサイト
 (http://kabuhiro.
 jp) 画面中央の入力
 ボックスに、アンケート
 ナンバー(●●●●●●)
 を入力して回答画面に
 お進みください。

アンケート実施期間:
 2017年8月31日まで

株主ひろば

このアンケートは、集計作業の迅速化を目的とし
 て、株式会社アイ・アール ジャパン(IR支援会社)が
 運営するWebアンケートシステム「株主ひろば」を
 利用して実施しています。

アンケートシステムに
 関するお問い合わせ

株式会社アイ・アール ジャパン 株主ひろば事務局
 E-mail: inquiry@kabuhiro.jp

雪印メグミルク株式会社

